

緑のセンターだより

No.263 令和3年2月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ウ メ

バラ科 サクラ属 *Prunus mume* sieb. et Zucc.

ウメの原産地は中国の湖北省や四川省だといわれ、日本への伝来は700年頃とする説があります。古くは、サクラより日本人に親しまれた花として愛でられ、万葉集にはウメがサクラより多く詠まれています。現在の元号「令和」もまた、万葉集の「梅花の宴」で詠まれた詩、32首をまとめたものの序文から引用されたものといわれています。現在では近縁種のアズとの交雑種などを含めて300種以上の品種があるといわれていますが、その利用価値から観賞用の花梅より、食用の実梅の栽培が盛んです。

ウメは夏の間には花芽を形成した後、一旦休眠します。その後、花芽が開花に至るには一定期間、低温に晒される必要があります(休眠打破)、ウメの休眠打破に有効な低温は研究者によっても異なりますが、多くは7.2℃以下とされています。この7.2℃以下の気温の積算時間数^{おそ}が休眠打破に必要な低温要求量とされています。開花の早い品種群は純粋ウメ(野梅性)が多く、^{おそ}遅い品種群にはアズとの雑種が多くみられます。北海道で育てやすいブンゴウメはこれに属します。

ウメはサクラより眠りが浅く、サクラより少しの寒さで休眠から覚めますが、低温が長く続く寒冷地では休眠打破後も花芽の生長は進まず開花が遅れます。このため北国ではウメとサクラが同時に咲くことになります。

通常、白梅の開花は1月の九州、四国、近畿南部、東海地方、関東南部を皮きりに緯度に並行するように北上し、4月には東北地方、5月は北海道の順に開花していきます。

札幌近郊の梅の名所は平岡公園で、紅梅、白梅が1,200本ほどあります。5月上旬からソメイヨシノとほぼ同時か、やや遅れて咲き始め、ソメイヨシノが散った後まで咲いています。

ウメとサクラが同時に咲くのは感動的ですが、やはりウメは冬の寒さの中で一輪ずつ咲き、何処からともなく匂ってくるのが、風情があるように思います。



「梅一輪、一輪ほどの暖かさ」 服部嵐雪

2月の園芸作業

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00
 ☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
 (月祝日の場合は受付、翌平日に休み)
 ※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
 ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	整枝剪定			落葉広葉樹は強剪定も可。カエデ類、常緑樹は剪定しない。
		雪害からの保護			暖気による圧雪、樹冠や枝に着雪している湿った雪は落とす。
屋外園芸	花木	剪定			サクラ、コブシ、モクレン、ハナカイドウなど、必要なら花芽を残して剪定する。過度の剪定は避ける。
		球根	保存状態の点検		
室内園芸	野菜		保存野菜の確認		
	鉢花・観葉植物	水やり・施肥			表面が乾燥して2~3日後に、室温程度の水を与える。開花中の鉢花はやや多めに灌水し、液肥も与え続ける。受皿の水は捨てる。
		温度管理			開花中の鉢花は15~20℃。昼夜の温度差がある方が望ましい。温風を避ける。
		湿度			暖房のある部屋では加湿器、霧吹き、水を入れた容器や濡れタオルなどを近くに置く。
		病害虫防除			枝葉や鉢周りのベタつきはカイガラムシやアブラムシ等の虫害サイン。捕殺し、水洗い。
		花後の管理			花後は低温下に置き、休眠状態にして新芽の成長を抑える。
	洋ラン	温度管理			生育温度、高温性(コショウラン、デンファレなど)は18~25℃、低温性(シンビジウムなど)は10~20℃。なお、カトレアは最低12~13℃以上を保つ。
		水やり・施肥			生育温度が保てる場合は乾いたら与える。保てない場合は極力控える。開花中、蕾の出ているものには多めに灌水し、肥料は与えない。
	植多肉	水やり			冬型種(リトープス、オトナナなど)は表土が乾いたらたっぷり灌水。夏型種、春秋型種(アロエ、エケベリア、クラッスラなど)は断水
	全般	置き場所			休眠しているもの以外は、窓辺などできるだけ日当たりの良い場所に置く。

園芸 Q&A

Q 冬の鉢物管理が上手に管理できません。管理のコツはありますか？(西区 ISさん)

A 冬は日光が弱く、日照時間も短いので、光合成が足りずに徒長しやすくなります。生育を抑制するように管理し、以下の点に注意しましょう。

- ①冬季は出来るだけ日光の当たるところに置き、日光不足を予防する。
- ②冬は弱光短日のため、涼しい生育温度で管理するよう心掛ける。
- ③昼夜の温度差が出来るように管理する(昼 16~21℃、夜 13~16℃程度)
 ※極端に温度差があると枯れやすいので注意
- ④湿度を保ち、過度な蒸散を抑える(上記園芸作業一覧を参照)
- ⑤鉢土は水はけ、通気性の良い土を用いる。
- ⑥水は室温と同じ温度のものを使用し、水道から出たばかりの冷たい水は使用しない。
- ⑦ほとんどの植物で施肥は不要。ただし、シクラメン、プリムラ、ベゴニアなど花を咲かせ続けるものは通常の2倍以上に薄めて与えるなど適量の肥料を施す。



展示会・開花情報（2021年2月～3月）

展示会が目白押し



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園 210
TEL 011-772-3511
JR 学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分



雪割草



ツバキ展

百合が原緑のセンター温室では間もなく訪れる暖かな春を感じさせる植物の展示会が続きます。

小さく可憐な花姿の雪割草と、黄色い花色が鮮やかな福寿草の展示会「福寿草と雪割草展」。

ドレスのフリルのように華やかな花形で、彩りも鮮やかなアザレアが会場いっぱいに埋め尽くされる「アザレア展」。

紅色や桃色、白など花色と深緑色の葉のコントラストも美しい「ツバキ展」。

植物の魅力が存分に楽しめるそれぞれの展示会で、一足早い春の訪れをぜひ感じてみませんか？

展示会情報

・福寿草と雪割草展～春を告げる雪国の妖精たち～

1/26（火）～2/14（日）

・アザレア展～道内最大級のコレクション～

2/9（火）～2/28（日）

・ツバキ展～古典園芸、道内最大級のコレクション～

2/23（火祝）～3/21（日）

2月は豊平公園へ



豊平公園

〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568
地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

春が待ち遠しい時期ですね。緑のセンターでは2日より「カラーリーフ展」を開催します。自然が作り出す葉の豊かな色彩と模様の面白さをぜひご覧ください。

16日からは「アザレア展」の開催です。豪華で色鮮やかなアザレア約70品種を展示いたします。

どちらの展示会も鉢植えの販売をいたします。ぜひ豊平公園緑のセンターへ遊びにきてください。



カラーリーフ展



アザレア展

展示会情報

・カラーリーフ展

2/2（火）～2/14（日）

・アザレア展

2/16（火）～2/28（日）

イベント情報（2～3月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
花の種まき実践教室 中止	2月19日(土)	13:30～	200円	20名	中止
シンビジウム の 植替えと管理 中止	2月20日(土)	13:30～	200円	20名	中止
洋ランの春の管理 中止	2月27日(土)	13:30～	200円	20名	中止
果樹類の剪定と病害虫予防	3月4日(木)	13:30～	200円	20名	2/11(木)～
【イベント】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
コショウランの植替えサービスデー ※要予約(1時間につき2名まで)	3月7日(日)	9:00～16:00	教材費実費	12名	2/11(木)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ツバキの育て方	2月27日(土)	13:00～14:30	330円	20名	2/11(木)～

2020年 緑のセンター 植物ギャラリー

